

花壇苗 作期拡大・負担均平化プラン

事業実施主体名	遠藤 達也	住 所	伯耆町
プラン認定日	平成16年11月11日	プラン期間	平成16年～平成20年

1 プラン内容

(1) 概要

冬期間の花壇苗栽培を可能とするため、耐雪ハウスの導入や灌水設備の整備を行い、出荷期間の長期化や労働時間の分散化を図り、生産規模の拡大やそれに伴う雇用の創出につなげる。

(2) 取り組みポイント

- 耐雪ハウス、暖房機の導入（冬期栽培品目の導入、出荷鉢数の増）
- 播種機の導入（省力化）
- トラクター、ロータリー、フロントローダーの導入（スーパーL資金）

(3) 事業の概要

年度	内 容	事業費 (千円)	補助金額(千円)	
			県	市町村
H16	耐雪ハウス（6m×4.5m 3棟）	6,088	2,029	1,016
H17	播種機 暖房設備 自動換気装置 ローリータンク	2,291	763	382
合 計		8,379	2,792	1,398

2 プラン実施状況

(1) 労働力、経営内容

	認 定 時 （平成15年）	現 状 （平成23年）
労働力（雇用）	自家4人、雇用0日	自家4人、雇用43日（2人）
経営内容・規模	花壇苗31a(25万鉢)、メロン20a、ピーマン10a、水稻23a	花壇苗43a（35万鉢）、メロン5a、水稻23a

(2) 成果

ア 耐雪ハウスの導入により、花壇苗の栽培面積が4.3a、年間出荷数量3.5万鉢に増大した。暖房設備と自動換気装置の導入により、出荷期間の拡大と労働時間の分散が図られた。

区分	作物名	面積(a)	作付状況(月)													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
事業前	水稲	0.23				○	△	—	—	—	□					
	メロン	0.2			△	—	—	—	—	—	—					
	ピーマン	0.1				△	—	—	—	—	—					
	ペチュニア	0.31				○	—	—	—	—	—					
	ピンカ					○	—	—	—	—	—					
	パンジー、ピオラ											○	—	—	—	
現在 平成 23年	水稲	0.23				○	△	—	—	—	□					
	メロン	0.05			△	—	—	—	—	—	—					
	ペチュニア	0.31				○	—	—	—	—	—					
	パンジー					○	—	—	—	—	—					
	ピオラ											○	—	—	—	
	トルコギキョウ	0.12												○	—	—
パンジー、ピオラ														○	—	—
葉ボタン															○	—

(凡例: 播種 ○、定植 △、収穫 □)



イ プラン実施前は家族4人で経営していたが、経営規模の拡大に伴い、年間50日程度雇用している。

ウ 高性能の播種機の導入及び畑地かんがい用給水スタンドの利用により、作業の効率化と給水時間の大幅な短縮が実現された。

(参考) 見てわかる! とつとりの花~花壇苗~ >><http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=151262>

エ 自家配合用土での花壇苗栽培にこだわりを持って取り組み、商品性の高い品質を確保し、安定出荷につなげることができた。平成23年度鳥取県花き品評会ではパンジーで農林水産大臣賞を受賞した。

オ 花市場との信頼関係を深め、市場に必要とされる生産者・産地となるよう活動している。花壇苗は、品種が多様で花色がバラエティに富むなど選択肢が広いことから市場、販売店、種苗メーカーなどへ積極的に出かけて研鑽に努めている。また、県内花生産者でグループを組織し、花市場を産地に招き、交流会を開催している。産地情報、消費者ニーズ等の情報を共有し、市場との信頼関係を深めてお互いのアイデアを交換しながら品目、出荷時期等の計画策定に活用している。

販売店からの要望には極力対応し、安定・高品質の品揃えで市場から信用される生産者になる努力をしている。



[西部総合事務所西部農林局]